



2015年1月5日

報道関係各位

東和薬品株式会社

### 年頭所感

2015年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

ジェネリック医薬品業界においては、2013年4月に発表された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」において新たに「平成30年3月末までに60%以上」という数量シェアの目標値が出されました。また、2014年4月の診療報酬改定で、保険薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算が見直されたこと、DPC病院の機能評価係数Ⅱに後発医薬品指数が新設されたことなどにより、ジェネリック医薬品の使用促進が大きく進んでいます。

その結果、当社においても販売数量の伸びが例年になく大きく、安定供給のために生産数量を上げています。生産面では、2012年2月に山形工場が完成したことで、当社の3工場合わせて年間75億錠の生産能力を確保しておりましたが、このような伸びに対応するため、2018年度までに生産能力を125億錠に引き上げるための設備投資を検討しています。安定供給面では、原薬確保について2010年に大地化成を子会社化し、原薬製造工場を建設しております。3月を予定しております稼働開始後は、原薬の確保、製造から販売に至るまでの安定供給体制をさらに強化するよう努めてまいります。

また、当社は独自の製剤技術である RACTAB（ラクタブ）技術を用いた水なしでも飲める OD 錠（口腔内崩壊錠）や、割線に合わせた製品名印刷など、「飲みやすさ、扱いやすさ」への工夫をおこなっており、独自の工夫で製品の価値を高めています。付加価値のある品質の高い製剤の開発や安定供給に取り組むとともに、ジェネリック医薬品が信頼できる、安心して使えるということを医師、薬剤師の皆さまだけでなく、患者さまにも理解していただき、これまで以上に皆さまに当社のジェネリック医薬品を選択いただけるよう、情報提供活動にも注力してまいります。

近い将来、日本国内のジェネリック医薬品シェアが欧米並みの数量シェア 60～80%まで必要とされる時期になったとしても、東和薬品は安定供給、品質確保、情報提供の責務を高いレベルで果たし、患者さま、医師、薬剤師の皆さまの信頼に応えていきたいと考えております。本年も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役社長 吉田 逸郎

《会社概要》

- 社名 東和薬品株式会社
- 本社 〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号
- 代表者名 代表取締役社長 吉田逸郎
- 事業内容 医療用医薬品（ジェネリック医薬品）の製造・販売
- 自社製品数 661品目（2014年12月現在）
- 従業員数 1,862名（2014年10月1日現在）

＜お問い合わせ先＞

東和薬品株式会社 広報室  
〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号  
TEL: 06-6900-9102 / FAX: 06-6908-6060  
E-mail: kouhou@towayakuhin.co.jp